第５４回北信越高等学校選抜卓球大会

兼　令和８年度全国高等学校選抜卓球大会北信越予選会

１　主　催　　北信越卓球連盟

２　共　催　　北信越高等学校体育連盟　富山県卓球協会　富山県高等学校体育連盟

３　後　援　　高岡市教育委員会　高岡市スポーツ協会

４　主　管　　富山県高等学校体育連盟卓球専門部

５　期　日　　令和８年１２月１８日（金）～２０日（日）

６　会　場　　高岡市竹平記念体育館
　　〒９３３－０９５７　高岡市早川２２２番地１　電話０７６６－２６－６００１

７　種　目　　男女学校対抗　　男女シングルス

８　日　程

１２月１８日（金）	12:30～	５県委員長会議・・・・体育館会議室	
	14:00～	団体戦公開抽選会・・・高岡商工ビル２Ｆ大ホール	
	14:30～	監督会議・・・・・・・高岡商工ビル２Ｆ大ホール	
	16:00～	開会式・・・・・・・・高岡市竹平記念体育館	
１２月１９日（土）	8:30～	学校対抗	男女予選リーグ
			女子学校対抗準決勝
			男女代表決定トーナメント１回戦
		男女シングルス	予選リーグ
１２月２０日（日）	8:30～	学校対抗	男子決勝トーナメント、
			男子第５代表決定戦、
			女子決勝、
			女子第３・４代表決定トーナメント
		男女シングルス	決勝トーナメント
	13:00～	閉会式	

９　競技方法

（１）学校対抗

①Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄブロックによる予選リーグの後、各ブロック１位で決勝トーナメントを行う。
さらに、各ブロック２位による代表決定トーナメントを行う。
（男子は代表決定トーナメントの最上位が第５代表となる。
女子は１位トーナメント準決勝で負けたチーム同士が対戦し、そこで負けたチームが２位校トーナメント１位になったチームと対戦し、第４代表を決定する。）

②学校対抗の選手は４～７名とする。

③学校対抗は次の順序による５試合で３点先取とする。（Ｓ－シングルス　Ｄ－ダブルス）
１－Ｄ　２－Ｓ　３－Ｓ　４－Ｓ　５－Ｓ
１番のダブルスに出場する選手は、２番のシングルスには出場できない。シングルスは、すべて異なる選手とする。（ダブルスは３ゲームス、シングルスは５ゲームスマッチとする）

④予選リーグは１コートを使用し、進行状況により２コートを同時使用する。決勝トーナメントおよび代表決定トーナメントは２コートを同時使用する。

（２）シングルス

①予選Ａ～Ｄブロックリーグ、２位上げ決勝トーナメント方式で行う。

②予選リーグ戦は、各リーグで試合のない選手が主審とし、決勝トーナメントは正・副ともに地元審判員とする。

10　参加制限　学校対抗　開催県男女４校　他４県男女各３校
　　シングルス 各県男女各４名
※シングルス出場選手の資格
学校対抗で本大会に出場しない学校から各１名とし、本年度の全国選抜大会に出場しない者に限る。また、以下の大会にエントリーした者も除く。
・全日本選手権（一般・ジュニア）のシングルス・ダブルス
・全国高校総体、全国選抜大会、国民スポーツ大会（ブロック国スポも含む）
・北信越高等学校体育大会（卓球競技）、北信越高等学校選抜卓球大会

11　参加資格
（１）各県高体連加盟校の生徒で、今年度（公財）日本卓球協会の登録を済ませている者であること。
（２）２００８年(平成２０年)４月２日以降に生まれた高校２年生以下の者で、同一学年での出場は１回限り、通算出場は２回までとする。
（３）一家転住等のやむをえない理由で、当該県高体連会長が認めた場合を除き、過去６ヶ月引き続き同一校に在学する生徒であること。
（４）全日制・定時制・通信制等の混成チームは認めない。
（５）選手は、健康診断を受け、学校長の承認を受けた健康な者に限る。
（６）参加資格の特例については、全国高校総体開催基準要項「１２－（８）」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。
（７）一定期間査証を取得（更新）し、卒業を目的に日本の学校に在学する外国籍選手は、学校対抗には２名までエントリーできるが、１試合につき１名が１回（８．競技方法の項参照）しか出場できない。
（８）その他は、当該年度の全国高等学校総合体育大会卓球競技に準ずる。

12　競技規定
（１）現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
（２）選手は、（公財）日本卓球協会発行の令和８年度ゼッケンを背中につけること。
ベンチ入りする監督については、役職者章（（公財）日本卓球協会発行の令和８年度役職者章）を左袖につけること。
（３）競技用ユニフォームは、（公財）日本卓球協会公認マークのついたものとし、明らかに異なった色のものを２着以上持参すること。
（４）男女シングルス（２部）のアドバイザーのベンチ入りを以下の条件で認める。
①アドバイザーは１名とする。
②アドバイザーの資格は、大会申込時にエントリーされた当該校の監督・選手に限る。
③アドバイザーは試合開始時に選手と共に入場する。試合途中にコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
（５）タイムアウト制は、学校対抗におけるすべての試合および、個人戦男女シングルスの決勝トーナメントにおいて適用する。
（６）部旗の掲示は、２００cm（ヨコ）×１５０cm（タテ）以内のものを１校１枚とする。
（７）（公財）日本卓球協会が揮発性の有機溶剤を含まない接着剤として公認した接着剤は、大会会場の別に指定された場所で使用すること。

13　使用球　使 用 球　下記のＶＩＣＴＡＳ・ニッタク・タマスの公認球（４０㎜の白球）を使用する。
ＶＩＣＴＡＳ：ＶＰ４０＋３スター
ニッタク　　：プラスリースタープレミアム
タマス　　：バタフライ　スリースターボールＲ４０＋

14　参加料　　学校対抗１チーム　３０，０００円　　シングルス　３，０００円

15　申込方法

（1）各校は以下のものを、各県の指定日までに各県委員長へ申し込む。

ア、大会参加申込書　　イ、参加料　　ウ、宿泊申込書（事務局提出用）

（2）各県委員長は（1）に「参加申込一覧表」を添えて書留郵便で開催県事務局まで送付すること。なお、参加料については、指定口座に振り込むこと。

※「ア、大会参加申込書」「ウ、宿泊申込書」は学校長印および高体連会長印等のあるものを委員長がPDFファイル等で開催県へデータ送信することも可とする。ただしその際は，紙媒体原本を委員長が大会当日に必ず持参すること。また、「参加申込一覧表」のエクセルデータを、開催県の委員長まで必ずメールで提出すること。

16　申込締切

各県の予選が終了次第、下記の〆切を厳守して関係書類・参加料等を申込むこと。

申込〆切	
各県委員長宛締切	１１月１８日（ 水 ）必着
主管県宛締切	１１月２０日（ 金 ）必着

17　申込先・振込先

（1）郵送先

郵送の場合、学校長職印等の押された正式な申込み関係書類を、下記まで書留速達郵便で送ること。

郵送先

〒９３０－８５４０　富山県富山市庄高田４１３番地

富山商業高等学校内

富山県高体連卓球専門部　金山　克哉　宛

Tel 076-441-3438　Fax 076-441-3439

（2）電子メールによる事前連絡について

14　申込方法の申込書類のうちの「参加申込一覧表等」については、県大会予選終了後参加選手が確定した時点で、事前に電子メールで下記あて送付すること。

送信先

Email：　kanayama-katsuya@ed.pref.toyama.jp

（3）参加料の振込先

参加料は口座振り込みとする。（振込手数料は各県負担）

指定口座

北陸銀行　五福支店　普通　５０２８５００

高体連卓球部

18　宿泊

（１）各県参加者は、別紙「宿泊申込書」に必要事項を記入し、各県委員長宛に申込むこと。緊急連絡等の大会運営上、参加者は必ず委員長を通して、宿泊申込を行うこと。

（２）宿泊料は以下の通りとする。（「宿泊要項」参照）

１泊２食　１２，０００円（税込）　　昼食弁当代　１，０００円(税込)

19　その他

（１）本大会上位男子５校および女子４校は、令和９年３月２２日（月）～２５日（木）に福島県郡山市で開催される第５４回全国高等学校選抜卓球大会に推薦される。

（２）申し込み後の変更は、原則として認めない。学校対抗の選手変更を希望する場合は、委員長会議開始（１２：３０）までに、学校長名・捺印による「選手変更届」を、各県委員長に提出すること。

（３）棄権する場合は、委員長会議前に学校長名の理由書を提出する。不可抗力以外で無断棄権した場合は、次の出場を禁止する。

（４）学校対抗の参加校は１名の帯同審判員を同行させ、申込用紙に帯同審判員名を記入すること。ただし、やむを得ない場合は、登録選手と重複してよい。また、帯同審判員の資格については「８　参加資格」に準じる。

（５）参加選手は公認審判員の資格を取得していること。

（６）引率責任者は、校長の認める当該校の職員または校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条第 2 項に示された者）とする。監督は、学校長が認める指導者とし、外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ・安全保険等）に必ず加入し、その写しを参加申込書とともに主管県に送付すること。

（７）観客席の前２列は応援用とするため、荷物等は置かないこととする。

（８）部旗等は、全国統一見解の 200 cm×150 cm以内で１枚とする。

（９）１２月１８日（金）は１１：００～１５：００の時間のみ、大会会場での練習を認める。

(10) 斡旋された宿舎を勝手に変更したり取り消したりしないこと。

(11) 昼食弁当の配布等については監督会議の席上で詳細を説明するので、指示に従うこと。

(12) 会場でのゴミは、各校が責任をもって持ち帰ること。

(13) 鳴り物等による応援は行わないこととする。

(14) 監督・役員等の懇親会兼夕食会は行わない。